

「トレーニング指導者テキスト [理論編]改訂版」第5刷 変更点一覧

特定非営利活動法人日本トレーニング指導者協会

2017年2月

この度、「トレーニング指導者テキスト [理論編]改訂版」第5刷が出版され、第7章「運動と医学」1節「救急処置法」において変更箇所が生じております。

第4刷からの変更点は次頁の一覧表の通りです。

※2017年度以降のトレーニング指導者認定試験は、第5刷に基いて出題されます。第4刷までのテキストをご利用の方は、下記一覧表を必ずご参照ください。

※テキストP223で、お持ちのテキストが第何刷であるかご確認いただけます(下図参照)。

トレーニング指導者テキスト <sup>しどうしや</sup> 理論編 <sup>りろんへん</sup> 改訂版 <sup>かいていばん</sup>	
©Japan Association of Training Instructors, 2009, 2014 NDC780/222p/26cm	
初版第1刷発行—2009年1月10日	
改訂版第1刷発行—2014年3月30日	
第5刷発行—2017年3月10日	
編著者	NPO法人 <sup>ほうじん にほん</sup> 日本トレーニング指導者協会 <sup>しどうしやきうかい</sup>
発行者	鈴木一行
発行所	株式会社 大修館書店 〒113-8541 東京都文京区湯島2-1-1 電話03-3868-2651 (販売部) 03-3868-2299 (編集部) 振替00190-7-40504 [出版情報] <a href="http://www.taishukan.co.jp">http://www.taishukan.co.jp</a>
装丁者	井之上聖子
イラスト	石川正順、落合恵子
印刷所	横山印刷
製本所	壮光舎印刷
ISBN978-4-469-26755-6 Printed in Japan	
本書のコピー、スキャン、デジタル化等の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。本書を代行業者等の第三者に依頼してスキャンやデジタル化することは、たとえ個人や家庭内での利用であっても著作権法上認められておりません。	

ページ	段・行	第4刷まで	第5刷
172	右段 下から10行目	(平成23年度「救急・救助の現況」)	(平成26年度「救急・救助の現況」)
172	右段 下から8行目	8.1分	8.6分
174	図24		図を変更 ※3ページ参照
175	右段 上から14行目	～。ただちに胸骨圧迫を行う。	～。ただちに胸骨圧迫を行う。 <u>また、普段通りの呼吸かどうか分からない場合も、胸骨圧迫を開始する。</u>
175	右段 下から15行目	少なくとも5cm	約5cm
175	右段 下から15行目	1分間に少なくとも100回のテンポで、	1分間に100～120回のテンポで、
176	右段 一番下		(7)AEDの次に以下の(8)を追加  (8)その他の留意点 <u>①AEDの電極パッドを貼る時や胸骨圧迫を交代する時などの際には、できる限り胸骨圧迫を継続し、中断を最小限にする。</u> <u>②心停止かどうかの判断に迷った場合は、119番通報した際に電話を切らずに、電話口で通信指令員に相談して指示を仰ぐ。</u>
177	図30		図を変更 ※4ページ参照

【図 24】

(第 4 刷まで)

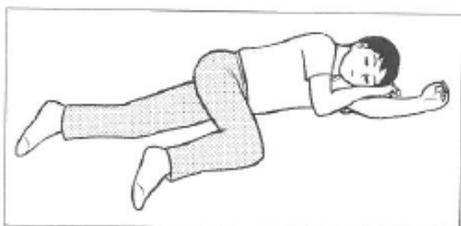


図24 回復体位（ラテラルポジション）（文献1を  
改変）



(第 5 刷)

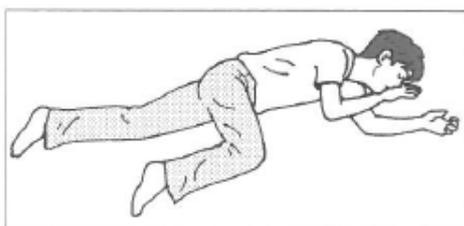
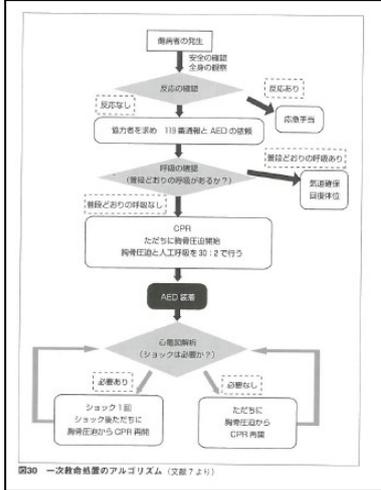


図24 回復体位（ラテラルポジション）（文献1を  
改変）

【図 30】

(第 4 刷まで)



(第 5 刷)

